

京都SDGsパートナー更新登録証



公益財団法人
京都市埋蔵文化財研究所は、
SDGs、CO₂ゼロに
取り組むことを宣言します。

●2030年のSDGs達成に向けた目指す姿と運営・事業方針●

文化財の調査、研究、保護及びその調査成果の公開、活用と管理を行うことで、学術・文化の振興や地域社会の健全な発展等に寄与することを目的とする当財団の業務が、京都が有する文化財の保存や活用に向けた役割の一端を担うとの認識のもと、多様な価値の周知に積極的に取り組み持続可能な社会の継続への貢献を目指します。

●SDGsに関する重点的な取組●

【経済】文化財を視点とした京都のまちの新たな魅力の掘り起こしや、身近に存在する文化財についての情報提供により、まちの交流・賑わいの創出に貢献する。

【社会】・大学生等を対象としたインターンシップの実施や小中学生を対象とした発掘体験の実施等により、文化財の仕事に関する学びの場を提供する。
・大学と連携した展示企画の実施により、学生に京都の歴史に関する学びの場・発表の場を提供する

【環境】

- ・紙資料の削減に向けデータ化の推進・両面使用等環境に配慮した取組を推進する。
- ・調査現場の資材などの再利用を進め廃棄物の減量を推進し、CO₂削減に努める。

●文化や地域活動に関する重点的な取組●

- ・区役所や地域団体と連携した身近で発掘された文化財の展示や遺跡を巡るまち歩きを開催等により、地域コミュニティの活性化に寄与するとともに京都の文化財の価値についての周知を進めている。
- ・小中学生等を対象とした出前授業や大学生の学芸員実習の受け入れなど京都の文化についての学びの場の提供を進めている。

※ 記載の取組内容やその効果、登録者自体を保証するものではありません。

登録番号 00100

更新日 2024年9月30日

公益財団法人
京都市埋蔵文化財研究所



京都超SDGs
コンソーシアム



京都市
CITY OF KYOTO

京都SDGsパートナー制度は、オール京都でSDGsを推進する「きょうとSDGsネットワーク」を構成する制度の1つです。SDGsの社会実装を目指す産学公連携組織「京都超SDGsコンソーシアム」と京都市が連携し、実施しています。

